

事業所名 放課後等デイサービスとらこや

公表: 令和2年3月24日

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏 まえた改善内容又は改善 目標
環境・ 体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○				
	②	職員の配置数は適切であるか	○				今後、1日の利用人数増加に伴う職員の配置などを工夫していく
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	○			駐車場のスロープ設置、職員による高さ調整の台設置	
業務改善	④	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	○			出勤している職員全員での振り返りを行っている	
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○			定期的に保護者向けのアンケートを実施している	
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか		○			
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか		○		法人内のリハビリ職種による指導をもとに改善を図っている	
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			外部講師を招いていただき、定期的に研修を行っている。	
	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			保護者とのモニタリング、職員・リハビリ職種とのカンファレンスを踏まえ、計画を作成している	
適切な 支援の 提供	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか		○		県の講習で使用したツールを主に使用している	
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			職員でその日のプログラム立案を行っている	子どもたちに生活の流れを覚えてもらうことも大事だがプログラムに偏りが出ないように努める
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○				プログラム内容に偏りが出やすいので、多様なプログラムを立案していく
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○			日に応じたプログラムを設定している	日によって内容は変わるが、個別なプログラム立案が少ないため、個別プログラムを計画していく
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			子どものその日の状態に合わせて個別と集団を組み合わせている	
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○				勤務時間上、打ち合わせが終わりきらないこともあるため、時間確保をできるよう調整していく。

	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○			全員で振り返りをし、情報共有できている	
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○				気になることをその場で記録できないことが多いため、その場で記録できるツールを考えていく
	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○			半年に一度、モニタリングを実施し、計画の見直しを行っている	
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ、支援を行っているか		○			ガイドラインの情報を職員間で共有できていないため、全体でもう一度周知できるよう勉強会を開催する
関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○			日々の振り返りの情報を基に、児童発達支援管理責任者が参画している。	情報が少ないこともあるため、日々の振り返りを行えるよう時間配分の調整を行う
	㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	○			下校時刻などの連携を図っている。相談支援事業所を通して必要に応じて学校の情報を得ている。	
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか		○			今後、受け入れていく方針の為、体制を整えていく
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか		○		保育所等との連携は取っていないが、相談支援事業所との連携を深くとっている。	
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか		○			移行している児童がいないが、受け入れた際は体制を整えていけるよう努める。
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか		○		市で行われている研修などに職員が参加している。	
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	○			敷地内に放課後児童クラブと合同での運動教室などを実施している	
	㉗	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	○			協議会へ参加し、相談支援事業所や他事業所との連携を図っている	
	㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○			お迎えの際に、必要があれば保護者様と状況話を話している	
	㉙	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか			○		今年度、実施した例はないため、実施していけるよう調整していく。

保護者への説明責任等	③⑩	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○			契約時に説明を行っている	
	③⑪	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○			相談に応じて行っている	
	③⑫	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	○			参加できる保護者での懇親会などは実施している	頻度が少ない為、増やせるよう日程調整を行う
	③⑬	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			今回の評価までの期間において苦情等の連絡はなかった。適宜、送迎時に相談対応等は行っている。	
	③⑭	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○			不定期ではあるが、事業所のお便りを作成し行事の内容などの報告を行った。	次年度は定期的な発信を行う
	③⑮	個人情報に十分注意しているか	○			契約時に個人情報保護の同意書をいただいている。	
	③⑯	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○			カードを用いる・筆談を用いるなどその人に合った対応をしている	
	③⑰	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか		○		法人内のイベントに参加し、高齢者との関わりを図っている	
非常時等の対応	③⑱	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか		○			
	③⑲	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか		○		定期的に訓練を行っている	
	④⑰	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか		○		虐待防止の研修機会を設けることが出来なかった	次年度は定期的に研修を行えるよう努めていく
	④⑱	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し理解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか		○			
	④⑲	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか		○		契約時にアレルギーの確認を行い、緊急時の対応を法人内の看護部・小児科と連携を取れるようにしている。	
	④⑳	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○			職員で気が付いたことがあれば適宜記載し、全員で共有している	ヒヤリハットの報告内容から、振り返りなどの時間で議論ができるよう、時間調整を図っていく

◎ この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。